

鳥取県商工会議所連合会

第 105 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は令和 5 年 1 月、第 105 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 令和 4 年 10～12 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 112 件（74.6%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

●調 査 結 果

[前年同期比](令和 3 年 10～12 月比)

県内全業種の売上高は「0.9」と、前年同期から 4.5 ポイントの回復となりました。中でも卸売業の売上単価が 13.8 ポイント改善しており、収益状況、業況判断も大幅に好転しています。

境港地区の全業種の売上高は前年同期から 11.5 ポイント回復し「8.4」となりましたが、小売業は売上高「0.0」を除く全項目がマイナス域となるなど、値上げによる消費マインドの低下や価格転嫁が進んでいない現状を映し出しています。

[来期見通し](令和 5 年 1～3 月見通し)

県内全業種の売上高の見通しは「-9.9」と、前年同期から 4.5 ポイントの回復となりましたが、売上単価を除く全項目がマイナス域を示しており、厳しい見方が広がっています。

境港地区の全業種の売上高の見通しは、前年同期から 3.8 ポイント回復の「-13.9」となりました。サービス業「25.0」、製造業「0.0」を除き、売上高の見通しが大きくマイナス域に振れており、電気・ガス料金などエネルギーコストの上昇が消費マインドや企業収益力の低下を招くことが懸念され、停滞感が強まっています。

[経営上の問題点]

県内全業種の経営上の問題点は、「原材料・仕入れ価格上昇」（24.1%）が前期と同じく首位となり、以下「売上・受注の減少」（14.4%）、「経費の増加」（13.2%）と続いています。記述式の回答でも「すべての経費が上がり売り上げが追いつかない」「電力料金の急激な高騰で利益が出ず事業存続が困難」といった回答が多く、物価高騰が経営に一層深刻な問題をもたらしています。

境港地区全業種においても「原材料・仕入れ価格上昇」（26.3%）が首位となり、以下「売上・受注の減少」（17.5%）、「経費の増加」（14.0%）となっています。長期化するウクライナ問題や世界的なインフレで物価の高騰が続いており、前期に続き仕入れ価格の上昇や経費の増加など価格高騰に苦慮する様子が特に多くみられています。

前年同期比

令和3年10~12月比

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	112	0.9 (-3.6)	11.1 (2.7)	-3.2 (-2.7)	-2.3 (-0.5)	-7.1 (-6.3)	-6.7 (-5.9)
	19	8.4 (-3.1)	13.2 (5.6)	-8.3 (-6.3)	-2.8 (-3.1)	0.0 (-5.9)	-10.6 (-14.7)
製造業	30	11.7 (10.6)	16.7 (3.1)	-8.3 (0.0)	-5.0 (-1.5)	-6.7 (3.0)	-3.4 (1.5)
	4	12.5 (12.5)	25.0 (25.0)	-25.0 (12.5)	0.0 (12.5)	12.5 (12.5)	-12.5 (0.0)
非製造業	82	-3.1 (-9.6)	9.0 (2.5)	-1.2 (-3.9)	-1.3 (0.0)	-7.2 (-10.2)	-7.8 (-9.0)
	15	7.2 (-8.4)	10.0 (0.0)	-3.6 (-12.5)	-3.6 (-8.4)	-3.4 (-11.6)	-10.0 (-19.3)
(建設業)	25	-8.0 (-6.3)	0.0 (-2.1)	-6.0 (4.2)	0.0 (2.1)	-14.0 (-8.4)	-12.0 (-8.4)
	5	20.0 (0.0)	20.0 (-12.5)	10.0 (0.0)	10.0 (0.0)	0.0 (-12.5)	0.0 (-12.5)
(卸売業)	19	5.3 (3.1)	26.3 (12.5)	2.7 (-3.2)	0.0 (0.0)	13.2 (0.0)	7.9 (-3.1)
	3	-33.4 (25.0)	16.7 (-25.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (0.0)
(小売業)	19	-18.5 (-27.5)	2.5 (2.3)	-2.5 (-11.4)	-5.0 (-4.6)	-20.0 (-25.0)	-17.5 (-23.8)
	5	0.0 (-50.0)	-10.0 (10.0)	-20.0 (-30.0)	-20.0 (-20.0)	-20.0 (-30.0)	-20.0 (-40.0)
(サービス業)	19	10.5 (-5.6)	10.6 (0.0)	0.0 (-6.3)	0.0 (3.2)	-5.3 (-3.0)	-7.9 (3.0)
	2	50.0 (0.0)	25.0 (16.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	25.0 (25.0)	0.0 (0.0)

来期見通し

令和5年1~3月見通し

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	112	-9.9 (-14.4)	6.7 (-0.9)	-6.9 (-5.4)	-0.9 (-0.5)	-10.3 (-14.3)	-12.3 (-14.9)
	19	-13.9 (-17.7)	13.2 (0.0)	-8.4 (-3.2)	3.0 (0.0)	-7.9 (-14.7)	-18.4 (-17.7)
製造業	30	0.0 (-13.6)	6.7 (0.0)	-3.5 (-4.6)	-3.6 (-3.0)	-6.7 (-9.1)	-5.0 (-13.7)
	4	0.0 (0.0)	12.5 (25.0)	-12.5 (0.0)	0.0 (12.5)	0.0 (0.0)	-12.5 (-12.5)
非製造業	82	-13.6 (-14.8)	6.7 (-1.3)	-6.4 (-5.8)	0.0 (0.7)	-11.6 (-16.5)	-14.9 (-15.4)
	15	-17.9 (-23.1)	13.4 (-7.2)	-7.2 (-4.2)	3.6 (-4.2)	-10.0 (-19.3)	-10.0 (-19.3)
(建設業)	25	-10.0 (-20.9)	2.0 (-8.4)	-8.0 (0.0)	0.0 (2.1)	-16.0 (-20.9)	-16.7 (-22.9)
	5	-30.0 (-50.0)	30.0 (-25.0)	-10.0 (0.0)	10.0 (0.0)	-20.0 (-37.5)	-30.0 (-37.5)
(卸売業)	19	-19.5 (-6.3)	19.4 (0.0)	0.0 (-9.4)	0.0 (0.0)	-5.6 (-15.6)	-5.6 (-12.5)
	3	-16.7 (25.0)	16.7 (-25.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (-25.0)	-16.7 (0.0)
(小売業)	19	-15.8 (-23.8)	2.5 (6.8)	-7.5 (-11.4)	0.0 (-2.3)	-15.0 (-22.8)	-23.7 (-19.1)
	5	-25.0 (-25.0)	-10.0 (10.0)	-10.0 (-10.0)	0.0 (-10.0)	-20.0 (-10.0)	-20.0 (-20.0)
(サービス業)	19	-10.5 (-2.9)	5.3 (-2.8)	-9.4 (-3.1)	0.0 (3.2)	-7.9 (-3.0)	-15.8 (-3.0)
	2	25.0 (-16.7)	25.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	25.0 (0.0)	0.0 (0.0)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%